

市民講座

フレイル予防講座を開催しました

3月3日(金)、13日(月)、フレイル予防の取り組みとして「足・腰・食事 セルフメンテナンス講座」を当院で開催しました。2日間で約60名が参加され、理学療法士と一緒に介護予防に効果的な体操を行って汗を流したあと、健康長寿に欠かせない栄養についても学びました。毎回とても好評のフレイル予防講座。今後も定期的に予防教室を開催する予定です。どうぞ楽しみに！



シニアに必要な栄養について楽しく学びましょう！



COMING SOON!

健康長寿を伸ばす、おうち栄養(仮) 5/26

要申込

●定員30名(先着順) ●受付期間 5/19(金)まで
※定員に達した場合は締め切りとさせていただきます。

名古屋学芸大学管理栄養学部の岡田希和子先生をお招きして、シニア世代が積極的に取り入れたい栄養についてお話しいただきます！ご自分のためにも、ご家族のためにも、毎日の食事を少しだけレベルアップさせてみませんか？お気軽にお申し込みください。

【日時】5月26日(金) 14:00~15:30 【場所】愛知国際病院ホスピス研修室 【参加費】無料(プチお土産つき)

お問い合わせ(要申込) ☎0561-73-7721(病院代表) ✉ f.moroishi@aisen-kai.jp(担当:諸石)



イベント

演奏会 まるごとpiano!piano!vol.3 ~2台ピアノと2台マリンバによる演奏会~

【出演者】ピアノ(金沢昭奈/青木園恵)、マリンバ(近藤幹夫/大野千尋)

当院ホスピス音楽療法士の近藤幹夫さんが出演。C.サン=サーンス(サムソンとデリラ)、G.ホルスト(木星)などを演奏します。

【日時】5月20日(土) 14時開演(13時30分開場) 【場所】長久手市文化の家・風のホール

【金額】一般2,500円、学生1,500円、小中学生1,000円 ※未就学児は入場をご遠慮いただいております。

お問い合わせ

☎070-1661-0102 ✉ ssrsa@yahoo.co.jp

愛知牧場 | ブルーベリー狩り

約35種類の中から食べごろの品種が時間内食べ放題。採りたてのブルーベリーの味は格別！

【日時】6月中旬~8月中旬

【場所】愛知牧場

【定員】平日:1日10名 土日祝:1日20名
※収穫量により変更あり

【金額】大人1,500円、小学生1,000円
※未就学児は無料



お問い合わせ

☎0561-72-1300

AHI | 研修生がやってきます

8月下旬から約4週間、アジアで保健や開発に携わるNGOスタッフなどを対象に研修を行います。イベントやボランティアの募集など、今後の情報をぜひご確認ください。

お問い合わせ

☎0561-73-1950 ✉ info@ahi-japan.jp

【ホームページ】http://www.ahi-japan.jp

【Facebook】https://www.facebook.com/AHI.JP



ホームページ Facebook

グルメ

Café 豆太郎の家



東ティモールの生産者から仕入れた高級豆を使用する一軒家カフェ。窓越しの緑を眺めながらのモーニングやランチをぜひ。サンドイッチやドリンクのテイクアウトも人気です。駐車場7台あり。

【住所】日進市米野木台2丁目1011

【TEL】050-1492-4597

(月・火曜、第2・4木曜定休)

その他不定休は営業時間を電話か下記インスタグラムで確認をお願いします。

ごはんランチ(焼きカレー、海鮮漬け丼:日によって提供出来ない時あり) 1,500円、サンドイッチランチ 1,000円



カッサータ専門店 NOCE



シチリア発祥の「カッサータ」はチーズ、ナッツ、ドライフルーツ、チョコレートなどを混ぜたアイスチーズケーキ。凍ったままで「さっぱり」、解凍して「濃厚」、味わいを変えてお楽しみいただけます。カットした断面がカラフルで美しく、おもてなしや土産にも。

【住所】日進市赤池1-1209 幸希ビル1F

【TEL】052-838-5410(月曜定休)

いちごのカッサータ 2,700円(税込)

クッキーサンド各種350円(税込)
※金・土・日曜限定



賛助会員募集のお知らせ

アメニティーの充実(施設環境、造園、園芸)、ホスピスでの諸行事、広報啓蒙活動、家族会の開催、ボランティアの活動、教育活動のために是非ご協力をお願いいたします。(ご入会いただいた方には年に4回広報誌をお送りいたします)下記の口座に会費をお振り込みください。

【①郵便局窓口利用】郵便振替口座 00890-5-3757 【②ATMおよびインターネット振込利用】ゆうちょ銀行(9900) 店番089 当座0003757

【①②口座名義】愛知国際病院ホスピス賛助会 【一口】1,000円(おいくらでも結構ですが、できましたら、5口以上をお願いいたします)



【医療法人財団 愛泉会】

- 愛知国際病院 ■老人保健施設 愛泉館 ■指定居宅介護支援事業所 愛泉館 ■日進市東部地域包括支援センター
- 訪問看護ステーション えまい ■住宅型有料老人ホーム カナン 【関連施設】AHI(アジア保健研修所)

〒470-0111 愛知県日進市米野木町南山987-31 Tel.0561-73-7721(代) Fax.0561-73-7728 http://aisen-kai.jp/

医療法人財団 愛泉会 広報誌「みなみやま108号」 発行日:2023年4月1日 発行人:井手宏 編集発行:法人だより委員会 編集長:近藤正嗣

※無断で複写、複製、転載することを禁じます。



お問い合わせ

【受付時間】月~土曜 8:30~17:30

医療
について

地域連携室

☎0561-73-9179

介護
について

日進市東部地域包括支援センター

☎0561-74-1300



医療法人財団
愛泉会

愛知国際病院 | 老人保健施設 愛泉館

みなみやま

2023年春
vol.108

特集

地域 + 愛泉会 ~未来はここから~

1・2 対談(日進市教育委員会教育長×理事長)

3・4 ひとりひとりの「今」に寄り添う
愛泉会のサービスいろいろ

5 在宅なんでも相談

●退院後もリハビリを続けたい ●病院に毎月通うのが負担

6 インフォメーション

裏表紙 ちょっと出かけませんか？

●市民講座・イベント・グルメ



教育

医療

日進市教育委員会
教育長 岩田 憲二

医療法人財団愛泉会
理事長 井手 宏

だれひとり取り残さない社会へ

肌で感じる変化

井手 岩田さんは教員生活39年という教育一筋の教育長でいらっしゃる。最近、教育現場で変化などを感じることはありますか。

岩田 私が教員になった昭和から平成時代にかけては、校内暴力による「荒れた学校」が少なくありませんでした。今の子どもたちは静かに授業を受けていますが、その半面、不登校が問題になっています。心に悩みを抱えていても「親に迷惑をかけたくない」「弱みを見せたくない」と、感情を抑え込むことで内へ内へとエネルギーが向かっていく印象です。それらが積み重なり、やがて社会的に孤立してしまうというのが教育現場の抱え

る深刻な問題です。医療の現場はいかがですか。

井手 医療の進歩もありますが、国の方針によって大病院では長期入院が大幅に減りました。それに加え、患者さんの高齢化が進んだことで、入院中に生活機能が落ちたり認知症が進行したりして、治療を終えても元の暮らしに戻れないケースが増えています。

岩田 なるほど。コロナ禍による変化はありますか。

井手 外出の機会が減って認知症やADL(日常生活動作)の低下が進んだ高齢者がたくさんいます。愛泉会では患者さんが孤立しないよう、これまで医療や介護のサービスを増やしながら地域包括ケアの先駆け的なこと

をやってきました。ですから在宅生活をサポートする体制は整っていますが、患者さんが急速に増え、地域全体で患者さんをサポートする体制づくりが必要だと感じています。

岩田 そうなんですね。じつは我々も、家に閉じこもって一歩も出られない子に対して、新しいアプローチを始めようとしています。コロナ禍に国が打ち出したGIGAスクール構想^{※1}のもと、「1人1台タブレット」というICT環境が整ったので、自宅にいてもオンラインで授業に参加できるようにして、単位を取ったら卒業資格も与えたいと。今年度からは地域と連携した「地域学校協働本部」の活動も活発化させます。孤立する子どもや大人を



減らすために、愛泉会さんとも協働し、地域の皆さんと子どもたちが関われる場づくりなどに取り組んでいきたいですね。

多様性とマイノリティ

井手 今日、岩田さんに伺ったのが「のび太・ジャイアン症候群^{※2}」についてです。ジャイアンはドラえもんに欠かせないキャラクターですが、今の時代にジャイアンのような子がいたら「先生、あの子は発達障害(ADHD)なので困ります」とおそらく周囲が黙っていません。多様性を許容する必要が叫ばれながら、まだまだマイノリティが生きづらい社会です。例えば日本は人口あたりの酸素ボンベ利用率が低いのですが、欧米では酸素ボンベを付けて飛行機に乗って遊びに出かける人も珍しくありません。日本も酸素ボンベを付けて普通に外出できるような社会に早くしてほしいと願っています。

岩田 子どもは大人の会話にとっても敏感です。例えばマイノリティを特別

視する発言を大人がすれば、子どもは「同じじゃないとダメ」「社会から外れてしまう」と思い込みます。今さら大人を変えるのは難しいので、私は子どもたちを変えたい。「今、僕もみんなも健康体で授業を受けているけど、明日、交通事故に遭うかもしれないよ。障害を持つ可能性は誰もが持っている。みんな同じなんだよ」と伝えていきます。

井手 年を取ったら老眼や白髪になるように、モノが覚えられなくなるのも当たり前。認知症は誰もが通る道であることも伝えてほしいです。

岩田 一生懸命生きてきた先に、いろいろな変化が待っている。私は地域のおじいちゃん、おばあちゃんと接することは大切な勉強だと思っています。ぜひ高齢の方から学ぶ場をつくりたいですね。

井手 病気や健康について学び、小さな頃からヘルスリテラシー^{※3}を身に付けることも大切です。将来、きちんと検査を受けることや、自分の病気を把握することにつながります。その

ためにも、私たち医療従事者はもっと情報発信をしていかなければなりません。

分野の垣根を越えて

岩田 じつは以前から愛泉会の理念に共感していました。今日、井手先生とお話して、行政の方針に従うのではなく、地域に必要な医療や介護を届けてきたからこそ今の愛泉会があると分かりました。

井手 そうですね。いつも地域の声に耳を傾けてきました。

岩田 私もそういう姿勢で教育に取り組んでいこうと改めて思いました。

井手 ありがとうございます。岩田さんが2022年に教育長に就任した際、「だれひとり取り残さない教育」を所信表明されましたが、私たちも、地域のだれひとり取り残さないよう、医療や介護を通じて一人ひとりを見守っていきたくて考えています。

岩田 まずは高齢者施設と教育現場とのコラボを、ぜひ日進市で実現しましょう!

※1 全国の児童・生徒に対して、1人1台のコンピューター&高速ネットワークを整備する文部科学省の取り組みで2019年に開始された。

※2 のび太・ジャイアン症候群:注意欠陥・多動性障害(ADHD)の典型的な症状を「ドラえもん」に登場するのび太とジャイアンの特性を用いて説明する造語。

※3 健康や医療に関する正しい情報を入手し、理解して活用する能力。ヘルスリテラシーを高めることは、病気の予防や健康寿命の延伸につながる。

Profile



1960年愛知県出身。1983年愛知教育大学卒、2010年日進市立東小学校校長、2013年日進市教育委員会 主任指導主事、2016年日進市立日進中学校長。教員生活39年を経て、2022年日進市教育委員会教育長。

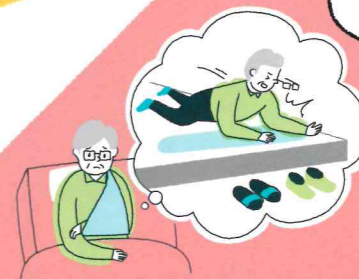
日進市教育委員会 教育長 岩田 憲二



1957年東京都出身。医学博士。1989年愛知国際病院入職。病院長を経て愛泉会理事長、老人保健施設愛泉館施設長。愛知県病院協会理事、愛知県医療法人協会理事、愛知県医療健康保険組合理事長など。

医療法人財団愛泉会 理事長 井手 宏





転倒して入院

玄関で転んでしまい手首を骨折。退院後は自宅に帰りたいです。 **80代男性**

整形外科を受診しました。レントゲンで手首の骨折と分かり、手術が必要なので大学病院に紹介状を書いてもらって入院することになりました。手術後は愛知国際病院に転院（地域包括ケア病床）して、自宅に戻れるようにリハビリに励んでいます。

外 来 入院紹介 地域包括ケア病床

愛泉会のサポート

退院後のご希望に添えるよう、入院期間中に個別のリハビリプログラムなどを用意し、機能回復を目指します。



まだまだ元気！

仲間との山歩きや地域活動に参加。シニアライフを楽しんでいます！ **60代男性**

いつも参加している地域のサロンで認知症の健康教室がありました。病気が原因のこともあると知り勉強になりました。毎年1回人間ドックを受けていますが、これからも趣味を続けるために健診を受けようと思います。

地域活動 外 来 健 診

愛泉会のサポート

外来や健診で受診者を迎えるだけでなく、健康教室などの活動も通じ、健康寿命を伸ばすお手伝いをしています。

ひとりひとりの「今」に寄り添う 愛泉会のサービス いろいろ



めっきり体力が落ちました...

最近食欲がなく、コンビニおにぎりで食事を済ませがち。運動もしていません。 **70代女性**

地域の集まりに来ていた包括支援センターの方に相談して、介護保険を申請。週に1度デイケアに通うことになりました。管理栄養士さんと食事の話をしているうちに、健康に気を付けるようになり、お弁当の宅配も週に3回利用することになりました。

包括支援センター デイケア 栄養相談

愛泉会のサポート

要支援や要介護の状態が進行する前に、理学療法士や管理栄養士など多職種で生活習慣を見直す後押しをします。



要介護の親が心配...

3世代で同居していますが、日中は父ひとり。最近つまづきやすく、先が不安です。 **50代男性**

包括支援センターの方に相談して、老人保健施設愛泉館に入所することになりました。足腰のリハビリや運動が充実していて、以前よりいきいきとしています。介護保険を使い、父が自宅に戻ってくる前に玄関に手すりをつける住宅改修も行う予定です。

包括支援センター 老 健

愛泉会のサポート

ご本人やご家族の想いを汲み取りながら、安心して生活できる最善の環境を一緒に考え、自立に向けて支援します。



親の通院に付き添い

近所に住む父が体調を崩し、受診が増加。通院に付き添うのが大変です。 **40代女性**

居宅のケアマネさんに相談して、愛知国際病院の訪問診療と訪問看護ステーションえま利用することになりました。自宅での診察に最初は緊張しましたが、すぐに慣れていくと相談できて安心のようです。近所の薬局が薬を届けてくれるようになり、飲み忘れや飲み残しも減りました。

ケアマネジャー 訪問診療 訪問看護

愛泉会のサポート

地域の医療福祉資源情報なども積極的に提供しながら、介護するご家族をサポートしています。

地域ともつながる愛泉会

- 地域の方を対象にした市民講座
- 認知症サポーター養成講座
- 日進市いきいきサロン「運動教室」で講師

患者さん・利用者さんのなかには「もう少し早く検査を受けていたら」「半年前からデイサービスに通っていたら」と思うケースがあります。愛泉会は地域に出かけていき、みなさんの「元気」を応援しています。



在宅なんでも相談



退院後もリハビリを続けたい



80代の父が脳梗塞で入院しましたが間もなく退院です。歩行がもう少しスムーズにできるようになるまでリハビリを継続する方法はありますか？

機能リハビリや生活リハビリを提供するのが老人保健施設愛泉館です。送迎バスを使って食事や入浴サービスを受けられます。安心して自宅生活を継続できるようさまざまな支援を行っています。



通所
リハビリ

訪問リハビリという選択肢もありますよ。理学療法士がご自宅にうかがい「ひとりでトイレを安全に使うことができる」「コンビニまで歩ける」など具体的な目標に向けた個別プログラムを提供します。



訪問
リハビリ



食事がうまくなるかも心配です。

愛知国際病院では3泊4日の入院で飲み込みの検査をしています。医師や言語聴覚士が画像をみながら具体的なアドバイスを行うので、まずはお問い合わせください。



病院
言語
聴覚士



病院に毎月通うのが負担に



持病が悪化して一人で外出する自信がなくなってきました。病院への付き添いをお願いできる人もおらず、薬がなくなったら…と考えるととても不安です。

愛知国際病院では無料の巡回バスを日進市とみよし市の一部で運行しています。行きは公共のバス停等でご乗車いただき、お帰りはご自宅近くまでお送りします。



病院



近くにバス停はないと思うので、他に方法はないでしょうか。

定期的に医師や看護師が自宅に足を運ぶ「訪問診療」「訪問看護」を利用されてはいかがですか。包括支援センターでは介護保険の申請手続きもお手伝いしています。



包括支援
センター



訪問診療では月2回、医師と看護師がご自宅で体調管理や必要な医療ケアを提供しています。お薬を配達してくれる薬局もありますので、併せて利用すると安心ですよ。



在宅
診療部

お問い合わせ 日進市東部地域包括支援センター ☎0561-74-1300 (月曜～土曜 8:30～17:30)

**在宅を支える
ワンポイントアドバイス**
歩くのが不安になったら
早めの杖を

杖の選び方編

杖は購入するより介護保険でレンタルするのがおすすめ。お試し利用OK、歩行状態に合わせて種類を変えたり、ガタついたら交換したりと自由もききます。初めての方はケアマネさんや包括支援センターに選び方や使い方のアドバイスを受けるといいですよ！(訪問看護ステーションえまい 理学療法士 茶木 牧美)

- 1本杖: 何もつかまず片足が上がる方
 - 多点杖(4本足): つかまれば片足が上がる方
 - ロフトランド杖: 手の力が弱い方
 - 歩行器*: 安定感が必要な方
- *車輪タイプやブレーキ付きもあり

Information

インフォメーション

ホスピス

今年も節分に鬼が登場!

愛知国際病院ホスピス病棟では、感染症対策を充分に行いながらさまざまな行事を開催。2月2日の節分イベントでは赤鬼と青鬼が登場。患者さんのお部屋に押し入った鬼を追いかけ、桃太郎とサルが鬼退治!と大いに盛り上がりました。患者さんは豆のかわりにビニールボールを鬼に投げたり、集合写真を撮ったりして、にぎやかな時間を過ごしました。



愛知国際病院

外来でFree Wi-Fiが使用可能に!

病院外来エリアでFree Wi-Fiをご利用いただけるようになりました。受付にIDやパスワード、接続方法などが掲示してありますので、ご確認ください。

- 携帯電話等 ● 通話の際は、正面玄関の風除室付近をご利用ください。
- ご利用上の注意 ● 周りの方の迷惑にならないように、音量などにご注意願います。



●新型コロナウイルス感染症が5類へ移行しても必要な感染対策を講じながら診察を行っています。

愛泉館

「眠りSCAN」の運用スタート

老人保健施設愛泉館では2月にパラマウントベッドの「眠りSCAN(スキャン)」を入所エリアに導入しました。ご利用者さんのマットレスの下に敷くだけで、睡眠状態や呼吸、心拍の様子を測定。初めて愛泉館をご利用される方に対しても、生活パターンを把握しながらケアを提供できるよう体制を強化しました。今後もデジタル化を進める予定です。



表紙のイラスト

移ろいゆく「時間」と遊ぶ

大学の枠にとらわれない創作活動をしたかったところへ、「みなみやま」表紙制作のお話をいただいて驚きました。私にとって、新たな挑戦への第一歩!全力で頑張ります。1年、1か月、1日と時間の単位はいろいろですが、どんなに小さく区切っても、時間は止まることはありません。そんな時間がもたらすさまざまな変化を、一緒に楽しんでいただけたらうれしいです。

名古屋学芸大学 メディア造形学部 2年
反町 友美佳さん



編集こぼれ話 今回対談にご登場いただいた岩田先生は子どもの恩師。変わらないパワフルさに脱帽しました。そして今年度表紙を担当して下さる学生さんの「授業で表現できない世界に取り組むことができたらうれしい」という前向きな言葉に明るい未来を感じました。再会も初めましても嬉しい出会いの多い春です。(諸石)

あなたと共に、 パートナーシップ宣言

わたしたちは、患者さん・ご利用者さんやご家族の診療・介護への参加を推進しています。

